びわこリハビリテーション専門職大学 研究データポリシー

〔2025年4月1日制定〕

びわこリハビリテーション専門職大学（以下「本学」という。）は、リハビリテーションに関する実践的かつ応用的な能力を展開するための教育研究により、高い倫理観と豊かな人間性、実践の理論に裏付けられた専門的な知識と技術を身に付けた有能な人材を養成することで、地域共生社会の実現に貢献することを基本理念として掲げている。

本学において研究活動を行う全ての者に対し研究を遂行する上での行動規範を定め、得られた研究データを適切に管理し、広く公開することは、本学における研究成果の価値を高めるだけでなく、本学の基本理念の実現に寄与する。

1. 目的

本ポリシーは、本学の基本理念の実現のため、本学における研究活動で得られた研究データの取扱いに関する基本方針として、その管理及び公開の原則を定める。

2. 定義

2. 1 研究者

本ポリシーにおける「研究者」とは、本学において研究に携わるすべての教職員、学生、客員研究員などを指す。

2. 2 研究データ

本ポリシーにおける「研究データ」とは、本学の研究活動の過程で研究者によって取得、収集、生成された情報（データ）のことを指し、デジタル・非デジタルを問わない。

3. 研究者の役割

3. 1 研究者は、法令、本学における学術研究に係る行動規範を遵守した上で、研究データを取得または収集し、それを適切に管理・保存する。

3. 2 研究者は、法令、本学における学術研究に係る行動規範に基づいて、研究データを可能な限り公開し、その利活用の促進に努める。

4. 大学の役割

本学は、研究者が得た研究データを管理・公開する環境を整備し、提供する。